

ヘルパーステーション

アンケートにご協力いただきましてありがとうございます

訪問介護より、年2回行っているアンケートの報告をいたします。
感謝のお言葉、ご指摘等、さまざまなお意見をいただきました。

- 改善した点をいくつかご紹介します。
 - ・アンケートは裏表面の両方に記入いただいておりますが、裏面まで記入することに気がつかない方が複数いらしたので、赤字にて「裏面もでございます。」と記載しました。これにより、沢山の方に記入いただけるようになりました。
 - ・「スポーツをするような服装は支援に適していないのでは。」とのお意見がありました。素材などによりますが、清潔感のある服装を心掛けるよう指導しました。
- 「ヘルパー支援のすすめ方について、どんな指導されているのか知りたい。」とのお意見をいただきました。
 - ・ヘルパー研修会を月1回行っており、技術面だけではなく、その方にとって必要な情報を理解することにより、資格を活かした支援ができるよう指導しております。

*今後もアンケート集計結果のご指摘・ご意見等を参考にさせていただきます。

居宅支援事業所・地域包括支援センター ～介護報酬改定～

平成27年度の介護報酬改定に内容が決定いたしました。その中で、地域包括ケアシステムの確立に向けた具体的な取組内容をお知らせ致します。

”地域包括支援センターの拡充・機能強化”

地域包括支援センターにおける適正配置の推進や適正規模の確保により生活圏域ごとの地域包括ケアシステム確立を目指す。

”介護予防・日常生活支援に関する新たな取り組み～新しい総合事業～”

国の制度改正に即し、住民全体の生活支援サービス等も含めた介護予防・日常生活支援に関する新たな取り組みの展開。

”介護サービス基盤の適切な整備と高齢者の安定居住の確保”

介護を要する高齢者が住み慣れた地域で適切な介護サービスが受けられるよう介護サービス基盤の整備。また、高齢者の安定居住の確保についての取り組み。

”在宅医療・介護の連携”

医療と介護両方を必要とする状態になっても住み慣れた地域で生活出来る様、在宅医療と介護の連携及び情報の共有化についての推進。

”権利擁護の充実”

高齢者が健康で自分らしく生活していくために、個人が尊重される生活と自己実現ができる体制整備。

”介護保険事業の適正な運営”

給付適正化事業の推進やサービス事業者・利用者への支援を継続していく事で、介護保険事業の適正な運営。

その他

ケアタウン成増に対するご意見、ご要望、苦情などありましたらお気軽に声をかけてください。

ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

次号は7月上旬発行予定です。お楽しみにして下さい。

<http://misono-fukushikai.or.jp/>



たんぽぽ通信

平成27年4月発行 第30号

社会福祉法人みその福祉会・ケアタウン成増



歌手のはやとさん
ケアタウン成増にて
歌謡コンサート

ピンチをチャンスに

社会福祉法人みその福祉会 理事長 坂本 寛

平成27年度の介護報酬改定は9年ぶりのマイナス改定で、全体の改定率はマイナス2.27%となりました。また介護人材の不足は現在、大きな社会的問題ともなっております。先日の理事会及び評議員会にて平成27年度事業計画及び予算についてご審議いただきましたが、平成27年度の中心的な目標及び課題は、介護人材確保と職員教育となりました。昨年度より職員教育システムを更に充実させ、無資格・未経験の方でも就労が出来、加えて資格取得支援とキャリアアップが出来る制度となりました。また地域の子育て世代向けに当施設において「介護職員初任者研修」を開講し、資格取得と高齢者福祉についてご理解いただく機会を作りました。

地域包括ケアシステム構築のためには地域の皆様には更に高齢者福祉分野での状況をご理解いただく機会が必要です。出来るだけ多くの皆様に日頃より施設に足をお運びいただき、これからの地域包括ケアのあり方についてご意見をいただきながら、その将来的な構想を出来るだけ共有していきたいと思っております。

介護報酬の改定内容は大変厳しいものとなりました。平成27年度の計画策定の段階において大きな課題が浮かび上がり、それに対する目標も明確になりました。全職員の目指す方向が定まることにより全体として纏まり、物事をポジティブに捉え、まさにこの「ピンチ」(危機)を「チャンス」(好機)に変える機運としていきたいと思っております。

ご関係の皆様にはこれからもご支援・ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

***** 特別養護老人ホーム・ショートステイ

苺狩り



3月4日(水)、バスハイクで関越自動車道花園ICほど近くにある「花園いちご園」へ出掛けてきました。天気が心配でしたが、当日は文句なしの快晴に恵まれ暑いほどでした。

「道の駅はなぞの」にて散策した後、しゃぶしゃぶ木曾路にてお昼を食べてきました。

赤くて甘い苺を沢山食べ、おいしい昼食を食べ、皆様「おいしいね」との声と笑顔が絶えませんでした。少し早い「春」を満喫した1日となりました。



***** ショートステイ行事

ショートステイの行事の企画として3月に赤塚溜池公園の梅見物と和光市の『とりかいさん家のいちご園』に行つて参りました。

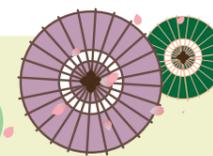
梅見物はまだ肌寒い日でしたが、小さくかわいい梅が咲き心とむひと時を過ごしました。

苺狩りは和光市という近場ですが、あまくておいしい苺を沢山食べてきました。今後もショートステイご利用者様向けの行事も増やしていきたいと思ひます。



***** デイサービスセンター

東海道五十三次ウォーク



毎日、昼食後13時から、往復約50mの廊下を自由参加で、ご自分のペースで歩いていただいています。

実際の「東海道五十三次」は約500kmと気が遠くなる距離ですが、

「千里の道も一歩から」

「チリも積もれば山となる」

の心意気で参加いただいています。



「はやと」さん歌謡コンサート



3月6日(金)鹿児島県隼人町出身の歌手「はやと」さんが歌謡コンサートを開催して下さいました。

はやとさんが入場されると大きな拍手と歓声が沸き起こり、はやとさんのユーモア溢れる自己紹介に皆さん大笑いされていました。

こぶしの効いた歌を聞かたびに拍手をされて熱心に観賞されていらっしゃる方が多く、利用者様に感想を聞いてみたところ「こんな場を作っただけで、とても幸せ。すばらしいですね。」と、とても喜んでいらっしゃいました。

昭和歌謡メドレーでは、手拍子と共に口ずさむ方も多く、最後に、はやとさんのオリジナル曲「夕焼け鳥」「天の声」の熱唱で歌謡コンサートが終了。大きな拍手で会場が一体となるひと時になりました。



***** 選択活動

ケアタウンデイサービスでは、午後の活動を「体操」「脳トレ」「絵画教室」「ゲーム」「塗り絵」「小物作り」等、3~5種類の活動から選択していただいています。

また、個別で「手芸」や「油絵」等、個人で行われている趣味を持参されている方もいらっしゃる、皆さん自身で選択された活動を楽しみながら取り組まれています。

